2023/7/1１　13:30～　ものづくり会館

川口、嵐、大谷、高木、酒井、小原、長久、村上、森

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記録（　大谷　）

令和５年度　第３回　研修推進委員会（記録）

０．全体研修

　★初任者研修プログラムを初任者指導の方に見ていただいての情報共有

　　　・長久さん　別紙（金沢市）

　　　・酒井さん　別紙（かほく市）

　　　・髙木さん　別紙（七尾市）

　　　・森さん（奥能登）

日常業務のサポートで手一杯。４月にかなりの項目が盛り込まれている。月毎ではなく、学期ごとや前期・後期に分けてでもよいのでは？教科書システム、共済互助会システム、校務支援システム、予算要求等の項目はないのか？等の意見

１．グループ別研修

　＜活用実践検討グループ＞

　★初任者研修プログラムを初任者指導の方に見ていただいての情報共有

　★地区研究会での「年間スケジュール」を活用した研修の予定について情報共有

　　【小松市】中堅が中心となり初任者に研修する形で１０月に組み込めないか検討中

　　【奥能登】服務（年休・特休）について奥能登事務研基礎部会で研修する予定

★初任者対象研修（案）について全員が案を持ち寄り検討

　【決定事項】

時　　　 　期　　　　 １２月１２日（火）　時間１３：００～

　　　 対　 象 　者　　 採用1年目～3年目の希望者

方　 　　 法　　 ZOOMによる研修（教育プラザ富樫WEB会議スタジオを使用）※予約確認必須

参加者準備物　　教育事務ハンドブック・県教育関係例規集等

研 修 内 容　 年間スケジュールの４月「年休・特休」

　★今後の予定

　　・県運営委員会に研修案内の発信について確認

～9月:研修内容の候補となった服務（年休・特休）について修正箇所や意見があれば大谷まで連絡。

　　9月：研修内容の精査（それまでに研修候補となった年休・特休の研修内容について修正を進める）や役割分担

　１０月：模擬研修？

 　１１月～：必要があればZOOMでの会合もありうる

・その他

　　ワンペーパーの資料を配信する方法もありではないか？（年調や給与改定についてのダイジェスト等）

　　指導者向けのフォーマットを決めたらよいのではないか？

　　【指導者からの意見を受けて初任者研修プログラムについて】

　　・項目毎の一覧があったらよい

・教える時に役立つ計画表として実践例よりポイントの方を具体的に膨らませた方がよいのではないか？

（参考：県教員総合研修センターの指導者用手引き（初任者用））

**― 初任者研修 年間スケジュール作成グループ記録 －**

①年間スケジュール検討

・スケジュール表の形式、項目名の見直し

・ポイント欄の検討（前年度の残り部分）

②今後の予定確認

・今回の記録と一緒に、暫定版の年間スケジュールを活用グループに送付する。

**改善点や意見等 → ８月１８日(金)までに、県事務研ＨＰ研修推進委員のコメント欄へ**

・頂いた意見を初任研グループ内で検討し、９月研修会のレジュメと一緒に全員へ送付する。

・暫定版の年間スケジュールは、初任者や指導者、若年層に配付し意見をもらう等、各地区での

自由な利用を可とする。ただし暫定版であることを説明する。

・９月の研修会から、活用グループへ合流する。

・活用グループでの実践後、再度年間スケジュールの見直しを行い、最終版を完成させる。

　③全体研修での、ポイント欄等に関するご意見について（会終了後に話し合い実施）

　　＜意見１＞研修の実施にあたって、項目別に詳細なポイントがあるとよい。

　　　→初任研（若年層）のための研修プログラムを作成してほしいという県事務研会長の意向を受け、初任

研グループが始まった（R3.6）。年間スケジュールは、事務職員が月ごとに扱う内容を記載し参考と

なりそうな実践例のリンクを貼ることで、初任者と指導者の参考になるように、またその他の会員に

とっても自分の仕事を見直すきっかけになればと作成を進めてきた（R4.6記録より）。そのため年間

スケジュールは自身の状況を確認する一つのツールとして使用してもらい、指導者側が研修を実施

するにあたっての詳細なポイントについては、研修推進委員主催の初任研の実践を通して、手引きや

マニュアルとなるものを別に作成していけばよいのではないか。

　　＜意見２＞実践ライブラリの欄は無くてもよい。

　　　→地区や個人のとりくみを会員に周知することも研修推進委員の役割の一つであるため、県事務研の

これまでの成果物は、繰り返し会員へお知らせして活用に繋げていけたらよいのではないか。

２． 全体研修

　　　　本日の活動報告

　●指導者の意見を受けて初任者プログラムの修正について

　　【年間スケジュールについて再度検討するグループ】

　　指導者の意見については基本的に反映していない。それぞれの実情に応じて活用してもらいたい。

　　現時点のものを事務研HP（研修推進委員専用）に掲載するので8/25までに意見をいただきたい。

　　【活用実践検討グループ】

　　時系列ではなく、項目別であるプログラムも必要ではないか。県教員総合研修センターの指導者用手引き（初任

者用）までいかなくても教える時に役立つものとしてポイントを膨らませたらどうか？

　　→今から項目別のものを作成したり、ポイントを膨らませたりするとなると、今年度中に完成させるのは難しい。次年度以降もこの研究を続けていくのであれば発展させていくのは可能。しかし持続的なものを今後も求めていくのか不透明である。次回（９月）からはグループに分かれず合体するのでその点も協議しながら作成していく必要がある。

３．その他